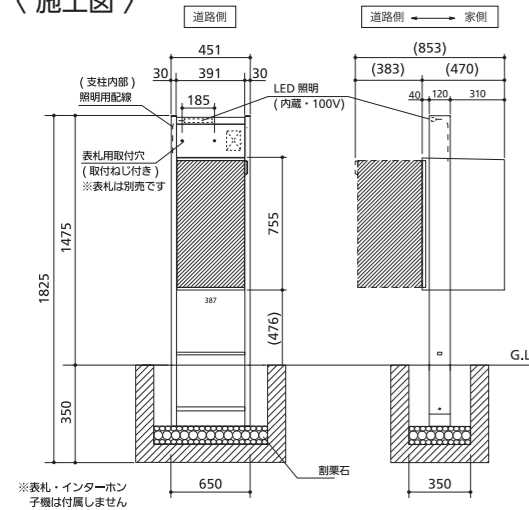


21 マージの施工方法

「マージ」カラーページP.280-281

機能門柱マージ

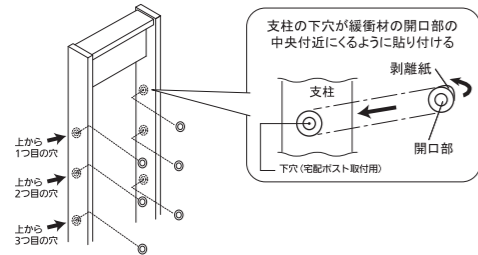
〈施工図〉



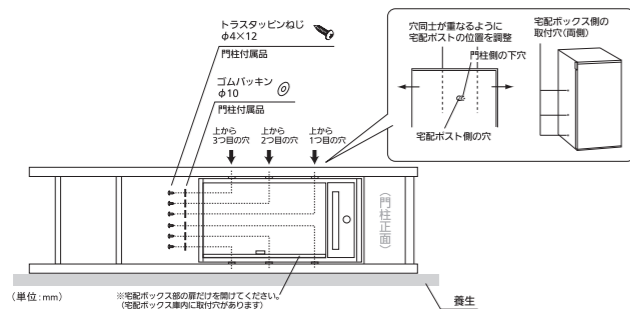
- | 【門柱付属品】 | 【宅配ポスト付属品】 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 取扱説明書:1枚 表札取付用M4×6なべ小ねじ:2本 表札取付用M4×7座金組込小ねじ:2本 表札取付用φ10×L7.5スペーサー:2本 インターホン取付用φ4×12トラスタッピンねじ:2本 宅配ポスト取付用φ4×12トラスタッピンねじ:8本 宅配ポスト取付用φ10ゴムパッキン:8枚 宅配ポスト取付用φ25緩衝材:4枚 上框カバー取付用φ4×10トラスタッピンねじ:3本 柱キャップ取付用φ4×16トラスタッピンねじ:2本 柱キャップ:2枚 照明結束用結束バンド:1本 | <ul style="list-style-type: none"> 宅配ポスト取扱説明書:1枚 L型棒(ダイヤル錠認証番号変更用):1本 キ:2本 機能門柱用下穴塞ぎビス(銀)φ4×12:2本 機能門柱用下穴塞ぎビス(黒)φ4×12:2本 |

〈宅配ポストの取付け〉

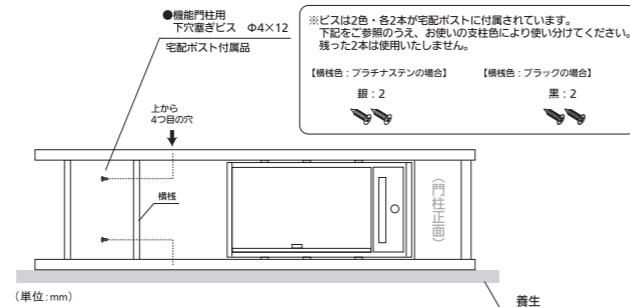
1.門柱の柱内側に緩衝材(φ25)6枚(門柱付属品:小袋①と小袋②から使用)を図のように貼り付けてください。



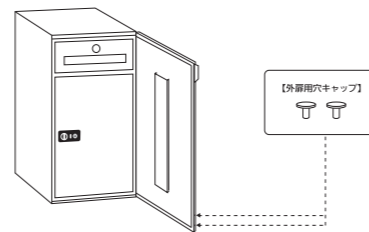
2.門柱の正面側から宅配ポストをゆっくりと挿入し、門柱側の取付穴と宅配ポスト側の取付穴の位置を合わせ、内側からトラスタッピンねじφ4×12(門柱付属品:小袋①と小袋②から使用)にゴムパッキンφ10(門柱付属品:小袋①と小袋②から使用)を通ししっかりと固定してください。



3.機能門柱用下穴塞ぎビスφ4×12(宅配ポスト付属品)を下記ご参照のうえ、しっかりと固定してください。



4.外扉用穴キャップ(宅配ポスト付属品)を下記ご参照のうえ、図の穴に差し込んで固定してください。

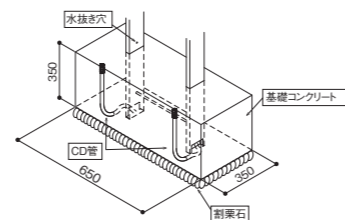


⚠️ご注意

- 必ず床面を養生し製品に傷が付かないようご注意ください。
- ポスト挿入時に門柱に傷を付けないようご注意ください。
- 門柱に貼り付けた緩衝材ははがれないようにしてください。漏水やさびの原因になります。

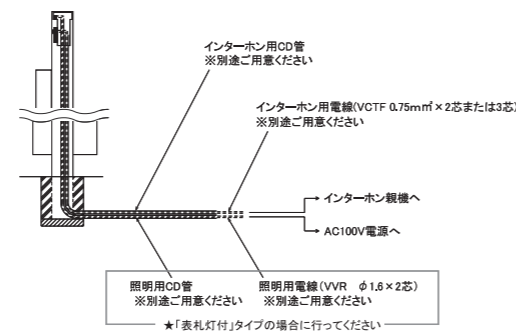
〈門柱の設置〉

基礎穴を彫り、門柱の水平・垂直・出入りを確認のうえ、コンクリートで固定してください。



〈CD管の配置・ケーブルの配線〉

CD管・電線の配管・配線を行ってください。



電気配線工事

- 電気配線工事は専門の電気工事店にご依頼ください。
- 本門柱にはLED100V照明(表札灯)が内蔵されています。
- 照明用電線は、VVφ1.6×2芯を使用してください。
- 表札灯付き 照明用電線とインターホン配線は電線管(屋外用可とう電線)を使用し隔離してください。

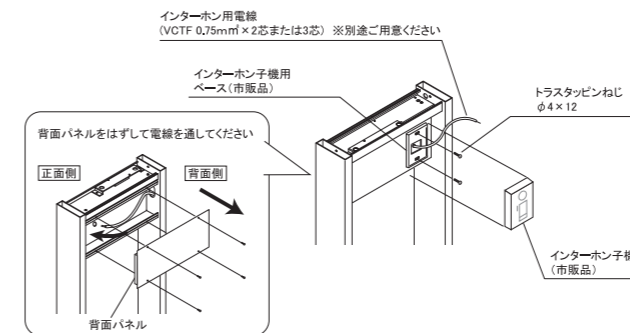
〈インターホンの取り付け〉

1.背面パネルをはずして電線を通してください。

お願い 取り外した部品は後で取り付けますので、無くさないようにしてください。

2.トラスタッピンねじφ4×12(門柱付属品)2本で、インターホン子機のベースを取り付けてください。

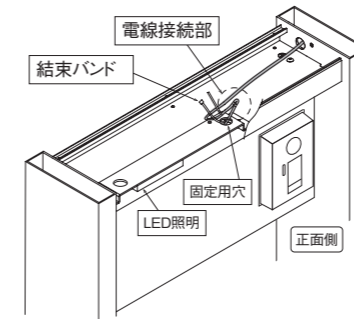
3.インターホン用電線をつなぎ、インターホン子機を取り付けてください。



※インターホンは市販品をお使いください。門柱には付属していません。
※インターホン付属の施工説明書、取扱説明書もご確認ください。

〈照明用配線の接続〉

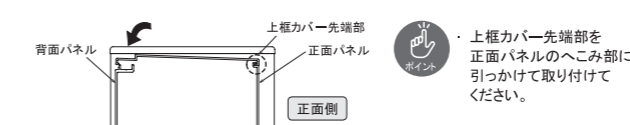
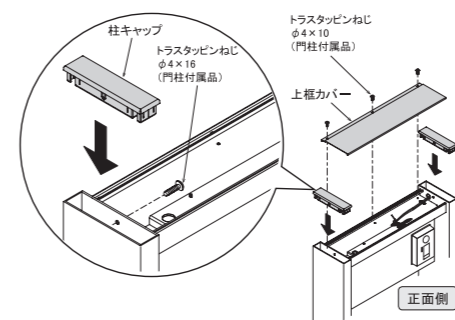
照明用電線を接続し、結束バンドを固定用穴に通して照明用電線を固定してください。



〈柱キャップ・上框カバーの取り付け〉

1.柱キャップを取り付けてください。

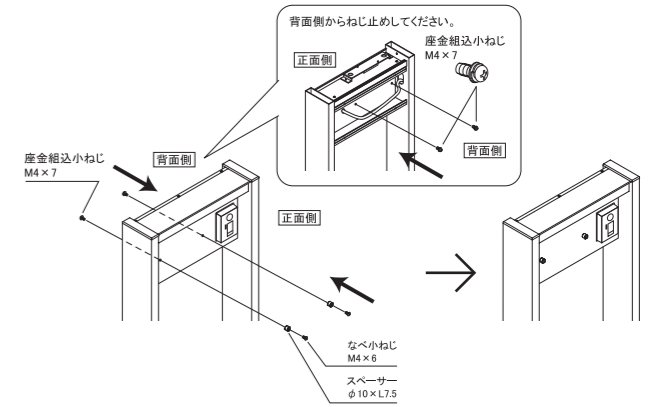
2.上框カバーを取り付けてください。



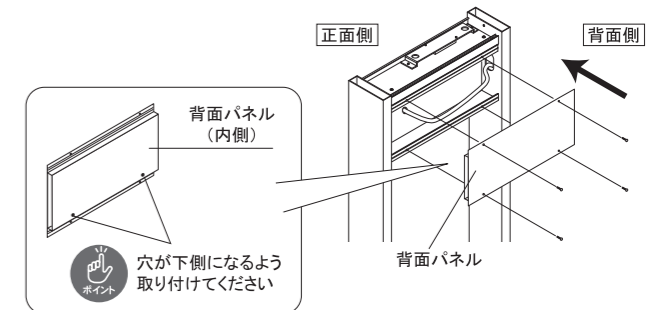
〈表札関連部材の取り付け〉

1.スペーサー(門柱付属品)を正面側からあてがい、座金組込小ねじ2個(門柱付属品)を背面側から固定します。

2.なべ小ねじ2個(門柱付属品)をスペーサーに取り付けます。
※なべ小ねじはオプション表札を取り付けるまでの仮ねじです。またオプション表札では使用しません。



3.下図のように上下の向きを確認のうえ背面パネルを取り付けてください。



- 施工の際は商品に同梱されている取扱・施工説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 工事店様へ工事終了後、取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

⚠️設置の取扱い注意

- 商品の設置は水道管やガス管などの地下埋設物に影響を及ぼさない位置に行ってください。
- 軟弱地盤でのコンクリート基礎埋め込み深さ、周囲は充分に取ってください。
- 商品の埋設に使用するコンクリートやモルタルには海砂を使用しないでください。アルミ材の腐食原因となる恐れがあります。また、凝結促進剤や減水促進剤、凍結防止剤などの使用も控えてください。
- コンクリートは門柱を基礎穴に差し込んでから充ててください。
- 付属部品の取り付けの際、締すぎにご注意ください。また、電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けるか手締めで行ってください。取り付け完了後は、ネジ・ボルトに緩みや傾きがないよう再度ご確認ください。
- 施工終了後は汚れ・傷が無いこと、がたつきなど使用上危険な箇所が無いか確認してください。また、商品に対して、乗る、寄りかかるなどの行動や物を載せる、掛けるなどの行為をしないでください。
- 電気配線や結線工事は、電気有資格者にご依頼ください。工事完了後は必ず通電し、正常に動作することを確認してください。